

## ふれあい記録

実施日：令和6年4月19日（金）

当番者名 江口 正彦 船橋 エイ子

コース名：頭高山（303m）から震生湖  
天 候：晴れ

（通し番号 第194回）

参加者名： 相川 勲、石井 公子、岩崎 宗郷、江口 正彦、小俣 悦男、熊谷 信雄、新海 昭、  
鶴岡 重典、西村 寿文、船橋 エイ子、細谷 清志、宮原 宏至  
<ビジター> 齋藤 國男、野口 和夫  
計 14名 （内、男性12名 女性2名）（五十音順）

集合場所・時間：小田急 渋沢駅 改札口前 8:30

往 路：金沢文庫駅 6:22 京急特急→6:39 横浜 6:51 相鉄快速→7:29 海老名 7:45 小田急→渋沢 8:13

復 路：秦野 15:15→16:17 横浜

コースタイム：渋沢駅 8:40⇒泉蔵寺 9:25⇒白山神社 9:40⇒10:20 頭高山 10:35⇒かりがねの松 11:00  
⇒11:45 八国見山(昼食)12:10⇒13:30 震生湖 14:00⇒今泉名水公園 14:45⇒15:00 秦野  
駅

みどころ：

- ・表丹沢の山々を臨みながら渋沢丘陵を歩き、震生湖の湖畔を探索しました。
- ・千村の鎮守である白山神社には杉の大木が群生しています。とりわけ鳥居の近くには高さ46m、幹周り5m、樹齢600年ほどの巨木があり、「かながわの名木百選」に選ばれています。
- ・日本一を誇る食用八重桜の収穫期に当たり見事に山、里、一面に満開の八重桜を見ることが出来ました。
- ・眺望ポイントからは鍋割山、塔ノ岳、三ノ塔、二の塔、大山等が臨めました。
- ・八国見山からは期待通り富士山を見ることが出来ました。
- ・関東大震災の際に誕生した震生湖ではイロハモミジの新緑が美しくのんびり釣りを楽しむ人を多く見かけました。

自然観察：

- ・大陸からの黄砂襲来でうっすら花曇りのような一日でしたが丹沢、富士山の眺望には全く影響ありませんでした。
- ・満開の八重桜、菜の花、新緑、道端にはシャガ、踊子草、ホウチャクソウ、ハナルリソウ、各種スミレ、一重・八重のヤマブキ等 百花繚乱の山道でした。

特記事項：

- ・前日午後雷注意報と雨予報を避けて一日延期での実施で好天に恵まれました。
- ・高低差は少ないものの15Kに迫る歩行距離で3万歩を超える人もいましたが皆元気に歩ききりました。
- ・昨年9月に計画したコースでしたが山頂付近にヤマビルが多いとのことで中止し、今年度4月の八重桜の時期に変更しました。山頂への道と山頂付近が整備されヤマビルはいませんでした。但し、いないと思っていた八国見山で草むら付近2人がヒルに遭遇しました。